

2月

令和2年 2月 1日 第11号

朝倉市 子育てほっとサロン

つどいの広場 つうしん

(開館日：利用時間)・・・火・水・木・金 10：00～15：00

(場 所)・・・朝倉市子育てほっとサロンつどいの広場

(寿楽荘内 朝倉市堤1413) ☎ 080-6439-1851

メールアドレス tsudoinohiroba 0062@yahoo.co.jp

通信はあさくら会のホームページでも見れます



今年は例年になく、暖かい日が続いています。1月も元気に外で走り回ったり、楽しい日々を過ごしています。1月は外で泥遊びをしたり、中庭で凧あげをしたりとお正月の遊びを楽しむことが出来ました。2月も寒い日が予想されますが、外で元気に遊んだり、親子で関わり遊びを楽しめたらと思っています。また保護者同士の交流も行いながら、みんなで子育てをすることが出来たらと思っています。まだまだ寒い日が続いたりすることと思います。風邪等には十分配慮しながら健康管理に気を配っていききたいと思います。

2月の予定

月	火	水	木	金	土
	*活動は 10時半より 行います				1 休館日
3 休館日	4 節分	5 絵本の読み聞かせ	6 散歩	7 折り紙	8 休館日
10 休館日	11 休館日	12 外遊び	13 手作りおもちゃ	14 シール貼り	15 休館日
17 休館日	18 小麦粉粘土	19 絵本の読み聞かせ	20 お雛様作り	21 散歩	22 休館日
24 休館日	25 身体測定・誕生会	26 子育て講座 30～	27 簡単クッキング (要予約)	28 外遊び	29 開館日 13時まで

11月と12月に講演して頂いた江上千代美氏に来て頂き「基本的生活習慣の習得に向けてのアプローチ方法を学ぶ」をテーマに話をして頂きます。前回に引き続き子どもさんとの関わり等について話を聞いたり、子育てで気がかりな事、心配な事など個別に相談もできます。前回聞かれた方、初めての方と誰でも参加できます。(託児あり)



29日10時から、甘木公園を散策しませんか。雨の時は広場で遊びます。詳細は後日、チラシを配布します。(要予約)

運動発達と「遊び」

9) 現代のコミュニケーション

現在は、通信機器の発展に伴って、他者とのコミュニケーションに急激な変化が起きてきています。他者とのコミュニケーションに急激な変化が起きています。他者と直接対面して話すよりも、スマホの画面に向かってメールやSNSを打ち込む時間の方が長い人も多い事でしょう。赤ちゃんとの大切な二項関係の機会である授乳中に、スマホの操作に夢中になっているお母さんも最近よく見かけます。また子どもたちは携帯ゲーム機の通信機能を使って、モニターの中の仮想キャラで交流しています。公園のベンチや室内で、横に並んでそれぞれのゲーム機を黙々と操作するのが、最近の子どもたちの遊んでいる姿です。そこで使われているのは、視覚と聴覚と指先の感覚のみであり、「からだで響きあう」交流が欠落しています。現代はミラーニューロンシステムを本来あるべき姿で使う事が非常に困難な時代になってきている、と言えるかもしれません。 ※ ミラーニューロンシステム・・・他人の行為を見て、自分が同じ行為をしているように感じるシステム 【やさしく学ぶ体の発達 監修 林 万リ 発達神経内科医】より

子育てエピソード



最近おしゃべりが上手になった2歳のお兄ちゃんとあまり泣かないたくましい10ヶ月の弟です。上の子がいるのもあってか昼寝も30分ほどで終了なんてこともよくあります。今日は疲れてるだろうから昼寝は熟睡しよう！と思った日に限って、お兄ちゃんがお世話を焼いて無理やり枕をひいてあげると目覚めてしまいます。その度に、ねんねしてるから起こしたらダメだよ～！と言ってます。ある日いつもより下の子が熟睡しているので一応、生きてるか確認しようと下の子を触ろうとすると、りつねんね！！ねんねしてる！おかあさんだめよ！！と怒られました。それはあなたのことでしょうか、、、と心の中でつつこみたくになります。でも、いつの間にか注意までするようになって成長にびっくりです。それにお兄ちゃんに起こされまくりの弟も負けていません。お兄ちゃんが寝るときは上に乗ったり引っ掻いたりしてお兄ちゃんを泣かせて起こしています。2人いると物の取り合いなど、仲裁に入って叱ったり、なだめたりと1日終わる頃には、はぁー、とため息がてできますが兄弟でギャーギャー面白いこともあったり、仲良くしてるのをみると和みます。



新聞紙で遊びました



『こどもにいいもの 未来にいいこと』

こどものとも社の講演会に参加しました。絵本作家・こどものとも編集長・大学講師の3名の方々の講演でした。絵本が一冊出来上がるまでの作家さんと編集長さんのやり取りを聞いて、絵本ってこんなにも愛情がこもったものなのだな…と、胸が熱くなりました。

言葉・色彩・背景・ストーリー・登場人物、全ての事に時間と手間をかけ、子どもの心に残る一冊を作っていらっしゃるそうです。疲れたな…面倒だな…と思いがちな絵本の読み聞かせ。しかし、この話を聞いて、読み聞かせが子どもにいいからする！ではなく、絵本に触れさせないなんて勿体ない！と思うようになりました。お母さん方にも、是非聞いてほしかったです。最後に、『絵本は読むものではなく、楽しむもの。お母さんの膝の上でゆったり親子の時間を楽しんでほしい。』と仰っていました。講演会に参加して、大人の私も心がほっこりと温かくなって帰ってきました。(水城)

ママの嬉しかった一コマ

先日用事で4歳の息子と2人で、東京まで行ってきました。電車の移動、最初は喜んで息子も徐々に……。混み合う車内、何度も席を譲っていただき、話しかけてもらって……。東京は怖いと思っていたけれど、ありがとうございました。